

07年度大会0-3惨敗 広島皆実撃破



あすVS聖和学園
西日本に照らされたピッチ
上の11人の笑顔が、一層輝
する佐藤晉

きを増した。仲村浩一監督
(42)は「必死に攻めて、必
死に戻ったことで、神様が
運てくれたのかな」と選手
たちを称賛した。

試合を決めたのが、DF
登録の佐藤晉だった。仲村
監督に「ここでやらなかっ
たら、男じゃねえぞ」と背
中を押されてピッチに立つ
た。

習に励んでいた。「できれ
ば練習してきたDFで出た
い」と話していたが、身長
158cmの高さも見込まれて
FWとしてピッチに立つ
たボールは弧を描いてGK
に位置を取った。この1年

間はDFを務めていたが、
昨季まではFWでレギュラ
ー。エースFW林純平(3
年)の負傷を受け、前日12
月31日はFWとして攻撃練

「今年の尚志」見せられた
山城廉主将(3年)が競り勝
つとそのこぼれ球に反応。
「諦めず追つた」

この日の佐藤晉は、それ
だけではなかった。後半37
分、裏に抜けたロングボ
ールを追い掛け、相手DFと
一緒に追って良かつた
と笑顔で振り返った。

7年前、初戦で広島
皆実と対戦した時は0
ー3の完敗。仲村監督
は「これが全

年の頭上を破った。「どこに
飛んだんだ?って思ったら
ゴールに入つてました」と
笑うチーム最長身の男は、
人さし指を天に突き上げて

ラッキーな追加点に「諦め
きを放つ。

後半24分出場
佐藤晉大仕事!!

先制点&オウンゴール演出

(池田
翔太郎)

第93回全国高校サッカー



(31日 千葉・柏の葉
公園総合競技場)

1回戦の12試合が行われ、3年ぶり6度目の出場となつた尚志は、2年連続11度目の出場の広島皆実(広島)に2-0で勝利し、2回

戦へ駒を進めた。後半24分から途中投入されたDF佐藤晉

晃(3年)が、後半29分にヘディングで先制点を挙げると、同37分には相手のオウンゴー

ルを誘い、全得点に絡む活躍を見せた。尚志はあす2日の

2回戦で、3年ぶり2度目の出場の聖和学園(宮城)

と対戦する。

先制起点ロングスロー
慶野「あれはミスです」

○全員守備が大きな勝因となつた。試合前に挙げられた課題に沿って、サイド攻撃に対し、サイドハーフで挟み込み、数的有利をつくらせなかつた。GK新明

武大(3年)

は「守備陣がやろうとしていたことができた」と狙い通りの完封に笑顔を見せた。前半は右、後半途中から左サイドバックに移った慶野は相手の突破をことごとく防ぎ、果敢にオーバーラップも仕掛けた。自ら志願して、先制点につながるロングスローを放った慶野だったが、「あれはコントロールミス」と苦笑い。「競り勝つてくれた(山城)廉に感謝です」と味方に感謝した。

△尚志2[0-0]0-0広島皆実(広島)
<1回戦>31日 14:10 柏の葉 晴 濤観衆 8,000 主審二松 德司得点尚志佐藤晉①田中O.G.

△尚志広島皆実志位置
尚志尚生志生
新渡辺杉北丸重横油藤丸
山中木村明野康城村木原政路
佐藤凌岩井川山尾山政
白林川原川三松山山尾
津田原原原原原原原原原原原
小野松川河村村村村村村村村
中村佐藤晋(後24白石(後27有希(左
村(後37川口(後42丸川村村村村
代代代代代代代代代代代代代代代代
サカタモリサカタモリサカタモリサカタモリ

△尚志のボール前でのジャンピングキャッチする新明(左)

△尚志のボール前でのジャンピングキャッチする新明(左)

年	回	回戦	勝敗	スコア	対戦校(都道府県)
06	85	1回戦○	0-0	(4-2)	鵬翔(宮崎)
		2回戦●	1-1	(4-5)	八千代(千葉)
07	86	1回戦●	0-3		広島皆実(広島)
		1回戦○	4-1		松山北(愛媛)
09	88	2回戦○	1-1	(4-2)	東北(宮城)
		3回戦●	0-1		広島観音(広島)
10	89	1回戦○	2-0		佐賀北(佐賀)
		2回戦○	3-0		初芝橋本(和歌山)
		3回戦●	0-1		関大(大阪)
11	90	2回戦○	2-1	(3-3)	守山北(滋賀)
		3回戦○	3-0	(4-2)	桐光学園(神奈川)
		準決●	3-1		桐生第一(群馬)
		決●	1-6		四日市中央工(三重)
14	93	1回戦○	2-0		広島皆実(広島)

※スコアのカッコ内はP.K

